

好評『江戸落語図鑑 落語国のいとなみ』（6月新刊）
に続く第2弾です

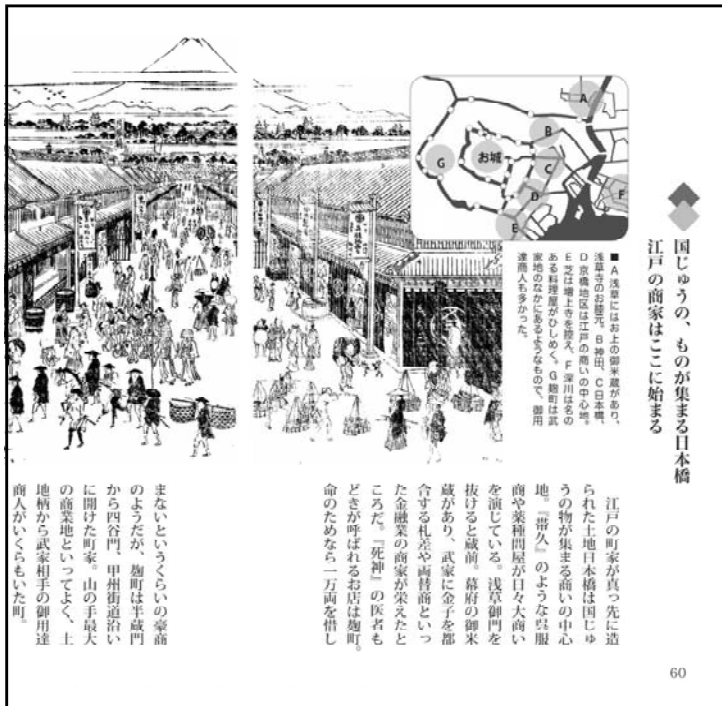
図版300点は
まさに圧巻！

収録演目 50席

三軒長屋／お化長屋／粗忽の釘／黄金餅／樟脳玉／反魂香／野ざらし／湯屋番／浮世床／強情灸／二番煎じ／千両みかん／鼠穴／味噌蔵／死神／帯久／柳田格之進／普段の袴／そば清／棒鱈／お神酒徳利／紫檀楼古木／孝行糖／石返し／井戸の茶碗／禁酒番屋／首屋／粗忽の使者／妾馬／火焰太鼓／化物使い／一文惜しみ／佐々木政談／明烏／盃の殿様／紺屋高尾／付き馬／居残り佐平次／四段目／中村仲蔵／初天神／ぞろぞろ／王子の狐／道具屋／高田馬場／夢金／佃祭／たがや／星野屋／文七元結



金山寺味噌



国じゅうの、ものが集まる日本橋
江戸の商家はここに始まる

古典落語50席を題材に
舞台となった江戸の町の姿を絵解きする

江戸落語図鑑 2

落語国の町並み

第一章 町人の町・長屋と町内

- 暮らすのは、ものを売る人、作る人。お城の東は江戸っ子の町
- 二階もあれば一間もある、長屋は江戸の住まいの基本形

第二章 町人の町・商家

- 国じゅうの、ものが集まる日本橋。江戸の商家はここに始まる
- 住まいを兼ねる江戸の商家、奉公人は家族同然

第三章 武家の町・屋敷と奉行所

- 城下町の元締、江戸はまさに武家の都市だった…

第四章 遊びの町・色町と芝居町

- 北の「吉原」贅沢遊び、格式張らない南の「品川」
- お上公認の「江戸三座」、お手軽な「宮地芝居」

第五章 集いの地・神社と広場

- 祭り縁日芝居に相撲、神社も寺も娯楽満載
- 見世物、物売り、食べ歩き、一日遊べる江戸の広場

第六章 水辺の地・橋と大川

- 人も行き、物も行き交う堀と川。江戸の城下は水の都
- 橋の上、盛り場並みの込みようで、事件揉め事そりゃ起きる！

飯田泰子 著
(企画集団エド代表)
四六判 256頁
本体 1,800円
ISBN978-4-8295-0687-5

9月新刊

「落語」のおもしろさも 「江戸」の町の姿も
ビジュアルに理解できる本です

9月上旬 新刊搬入予定です

配本部数申込締切は 8月24日(水) です

FAX 03-3813-4615

芙蓉書房出版

〒113-0033
東京都文京区本郷3-3-13
http://www.fuyoshobo.co.jp
TEL. 03-3813-4466
FAX. 03-3813-4615

発行 芙蓉書房出版	各巻本体 1,800円	注文数	注文者
江戸落語図鑑 2 落語国の町並み【新刊】			
江戸落語図鑑 落語国のいとなみ【既刊】			